

大学における完全オンライン授業に向けた ラーニングアナリティクスの有効性と課題

山田政寛（九州大学）

新型コロナウイルス感染症の広がりにより、多くの教育機関においてオンライン授業への切り替えが余儀なくされた。しかし、オンライン授業は決してネガティブな選択ではなく、有用な点もあり、コロナ後の授業形態においても、1つの有用な選択肢になることが期待される。これまでオンライン授業は社会人向け、海外など遠隔地から参加が余儀なくされるなど、利用される状況が限定されることが多かった。しかし、教育工学研究においてはブレンド型やオンデマンド型も含め、実践や研究は行われてきた。本講演では、これまでのオンライン授業に関する教育工学の研究知見に触れながら、近年、国内外で注目されるラーニングアナリティクス基盤を活用したオンライン授業の実践を紹介し、その有効性と課題について述べる。